

1 研究題目

CT検査における海綿骨の造影効果調査

2 研究の対象

当院で肝ダイナミックCT検査を施行された方

3 研究目的

本研究は、造影CT検査における正常海綿骨組織のCT値の上昇値を調査することで造影CT検査において異常組織の造影濃染を見つけることにつながる可能性があること、悪性腫瘍の骨転移検索につながる可能性があること、また、単純CTと造影CTのサブトラクション処理を用いる方法で造影CT検査による骨転移スクリーニングが行える可能性があるとの考えのもと行う造影効果調査である。

4 研究期間

2026年2月1日 ～ 2026年12月31日

5 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報など: 診断名、術式、年齢、性別、既往歴など

CT画像データ: 年齢、性別、身長、体重、BMI、骨密度測定値ほか

画像読影所見: 診断名、既往歴

6 研究責任者

申請者 藤原 佑太